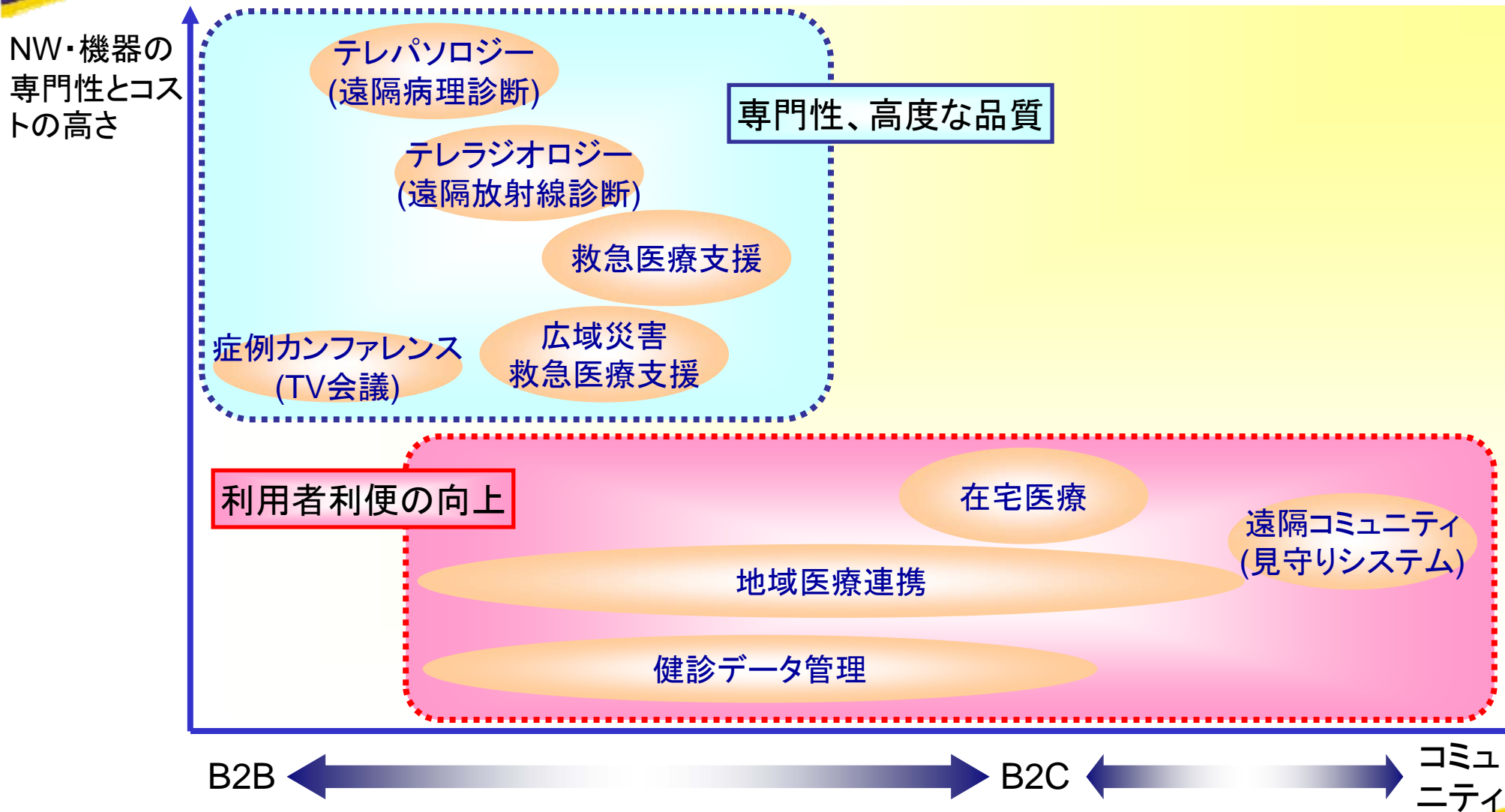
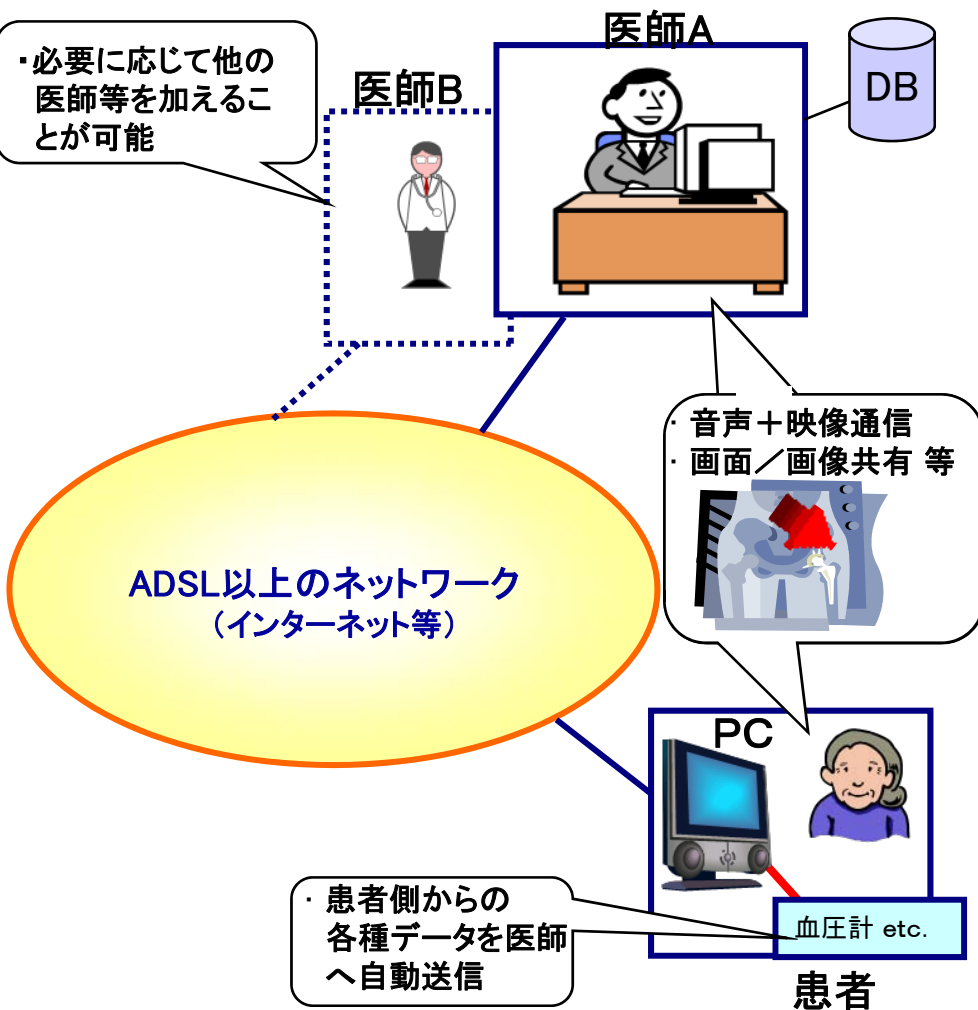


# 5. 地域医療へのICTの貢献イメージ



## 6. 活用の可能性(1) 医師⇔患者のコミュニケーションツール

- ✓インターネットに接続したPC上で、簡単に各種双方向のコミュニケーションが可能なツール
- ✓医師からの患者のPCを遠隔操作可能であり、インターネットやPCに不慣れな老人等とのコミュニケーションが容易



- ①【患者⇒医師】
  - ・PCの電源ONし、画面をクリックする
  - ・電話とPCが医師と自動でつながる  
(以後は、医師のPCから遠隔操作が可能)
- ②【患者⇔医師】
  - ・PC上のカメラとマイク/スピーカーで双方の顔を見ながら通信(TV電話)
- ③【医師⇒患者】
  - ・医師のPCから各種情報を患者のPCに表示可能  
(画面への書き込みも可能)
  - ※医師からの情報は患者のPCに表示されるだけで、情報は一切患者のPCには残らない
- ④【患者⇔医師】
  - ・患者から血圧等のデータが入ったUSBメモリ等をPCに挿入するだけで 医師にデータを送信
- ⑤【医師⇒医師】
  - ・医師は必要に応じて他の医師等を参加させることが可能